

弘戸小学校有終の美を飾る3つの大作戦 教えて先輩大作戦第2弾 バスケットボール

「弘戸小学校有終の美を飾る3つの大作戦」の中の「教えて先輩大作戦第2弾」である目黒歩子様による「バスケットボール教室」の様子を紹介します。目黒歩子様は、本校の卒業生で現在秋田銀行バスケットボール部（レッドアローズ）で活躍されています。



会場は体育館。「第2回教えて先輩大作戦 バスケットボール」という掲示の前に、演台が準備されています。



目黒歩子様の入場です。秋田銀行の練習着姿でとてもかっこよかったです。



前半は講話です。まずは全校児童の前で簡単なプロフィールが紹介されました。



講話では、「将来花が咲くように、今から色々なことに挑戦し、どんどん種をまいてください。」との激励の言葉がありました。



比較的年齢の近い先輩の講話を、全校児童が自分の生活と重ね合わせながら真剣に聞いていました。

目黒歩子様の横にある盾は、2024年3月の第6回全日本社会人バスケットボールプレミアムチャンピオンシップで優勝したときのものです。





後半はバスケットボール教室です。4～6年生が実技に参加しました。最初はボールの上にボールを乗せるという、ボール感覚を養うメニューでした。なかなか難しいようでした。



重いバスケットボールの扱いが困難な1～3年生は見学です。でも、間近で目黒先輩のお手本を見て驚いていました。



次はドリブルしながら相手の指の数字を答えるメニューです。ボールを見ずにドリブルできるようにするための練習です。



ドリブルと指の数字を答えるという、2種類の動作を同時に行うことも前のメニュー同様なかなか難しそうでした。



次は4グループに分かれてのドリブルリレーです。目黒先輩がお手本を示しながらコースを説明しました。



リレーの様子です。全速力でドリブルしながら体育館中央のコーンを回ってリレーしました。



次はドリブルする目黒先輩からボールを奪う鬼ごっこです。1番目のチームとの対戦では、目黒先輩が逃げ切りました。



2番目のチームとの対戦では、何とボールを奪うことに成功しました。お見事！



最後に目黒先輩が華麗なレイアップシュートや3ポイントシュートを披露してくださいました。



終わりの会では、ミニバスを頑張っている児童から、目黒先輩にお礼の言葉を伝えました。



全校で目黒先輩を囲んで記念写真

令和5年度末に秋田銀行へ本企画を相談したところ、快く引き受けてくださりありがとうございました。目黒歩子様におかれましては、日々の銀行の業務と練習や試合で忙しい中、出身校の子どもたちのために講話や練習メニューを考えてくださり心より感謝申し上げます。

弘戸小時代から様々なことに挑戦してきたこと、今から未来のためにどんどん種をまくこと、失敗しても将来は自分にとって必要なことだったと思えること…など、講話から子どもたちは多くのことを学ぶことができました。統合しても、素晴らしい先輩をたくさん輩出している弘戸小出身であることを誇りに感じながら、前向きに歩いていくことと思います。

今後の目黒歩子様のご活躍と、秋田銀行の発展を祈っております。